



# じとせんひろば

No.107 2022年(令和4年)7月1日

地御前地区自治会

## 自主防災会主催 避難所運営訓練



5月15日に地御前小学校体育館で地御前自主防災会による避難所運営訓練が行われた。昨まではゲーム形式でカードを使った机上での避難所運営訓練を3回行ってきていたが、今回初めて体育館を使っての避難所運営訓練を行った。

当日9時に自主防災会の各班(情報・避難誘導・救助・給食給水・安全パトロール・救助救出・消火・地御前地区自治会の各種事業部や区長が担当)が体育館に集まって避難所開設の支度を開始。10時

に地震発生を想定した避難所開設の連絡を各町内会長に連絡。町内会長から事前に募った各参加者に伝達。そうして避難が開始され、各町内会から擬似避難者として参加者が地御前小体育館に集まった。高齢者や子ども、ベットの連れ、車椅子利用者、外国人、負傷者などに扮して頂いて、実際さながらに体育館をエリア分けをして運営訓練をした。それから4つのグループに分かれて仮設

パーティションの組み立て作業を行なった。また、以前にNHKで放送された南海トラフ地震災害のさまざまな被害想定をまとめた番組を見た。最後に自主防災会副会長の向井氏から、災害時に最も必要な物の一つが簡易トイレであることについて説明があった。確かに水や食料は多少我慢したり、排泄などでも対処できるが、排泄という生理現象はコントロールの方法が無いだけでな

## 地区の話題 3年ぶりの ふれあい芸能祭

2022年6月19日地御前シニアクラブ連合会主催の「第17回ふれあい芸能祭」が開催された。3年ぶり(しかも、活動や行事がごとごとく中止に追い込まれた状況で)ということを全く感じさせない、シニア世代の皆さんのつながりの強さ、絆の優しさを感じさせる大盛況の催しとなった。出演する方々も、鑑賞する方々も、運営する方々も、3年間のプランクをこの会で一気に埋めるよう

な気概やお互いへの思いやり、感謝、会える喜びがあったと思う。それは3時間半にも及ぶステージの最後になっても、空席がわずかだったということからも伝わった。

芸能祭を主催している地御前シニアクラブ連合会は4月に地御前長寿会連合会から改名した。平均寿命が男女ともに80歳を超えている現在。長寿という言葉の縛りから離れ、実際に地域活動の中心的存在と言える60代に対して開かれた印象の改名だ。シニアパワーは、地御前のいろんな行事や活動を通じて広く地元の良い影

く、臭気対策や衛生管理などを適切に対応できるかどうかで全くストレスの度合いが違ってくる。この記事を読まれた方にも是非、ご自宅に汚物処理対策グッズの備えをお勧めしたい。



自宅利用なら袋と薬剤だけでOK



響を与えていると思う。行事や活動がこれからあちこちで再開されてゆくと思うが、世代間を超えたつながりを感じて頂けるよう、是非、参加した事のなかった地域の行事や活動に参加してみたい。

## 3年ぶりの町内一斉清掃



右と左上：野坂公園、左下：扇園第二公園



6月5日(日曜日)に地御前の各町内会による一斉清掃が行われた。朝7時頃から9時にかけて、公衆便所の掃除や各公園等の除草作業、雨水側溝の清掃を行った。コロナ禍の間も有志の方々によって清掃が行われていたが、このような一斉清掃は3年ぶりである。

また、併せて大半の町内会でアルゼンチン蟻駆除のための薬剤散布も各戸にて行われた。

今回の一斉清掃には、地御前の29町内会で1900名の方々が参加し、雑草等の可燃ごみ、複雑ごみ、土砂などを決められた袋に詰め、指定された場所に集められた。集められたゴミ袋は業者(地御前地区は安芸クリーナー)が収集してエコセンター(宮内)に持ち込まれ、仮置きされた可燃ゴミは後日エネルギーセンター(木材港)へ適量に分けて運搬し焼却処理された。一斉清掃日には市職員と廿日市市公衆衛生推進協議会(公衛協)の役員が受け入れ等の対応にあたった。

## 追悼



去る6月14日夕刻長門朗さんが急逝されたとの一報を受けた。長門さんはシニアクラブ連合会社会奉仕部長を務られ、5月24日のふれあい清掃の指揮も執られていた。亡くなられた14日当日も、敬老会実行委員会に事務局長として出席予定だった。余りにも突然のことと言葉を失った。長門さんは地御前で生まれ育ち、郷土愛は勿論、あの笑顔は誰からも親しまれていた。ご冥福をお祈りします。(享年80歳)合掌

地御前シニアクラブ連合会  
出井 昭生

## 編集後記

★御陵衣祭も3年ぶりに神馬が来た。蓬や菖蒲も配られ、早々に無くなった。自粛一辺倒だった地域の活動も徐々に復活してきている。嬉しい限りだ。(J)

「発行」  
地御前市民センター内  
地御前地区自治会 広報事業部



薬剤は各町内会の衛生委員に届けられ、班長を通じて各世帯に配布された。

アルゼンチン蟻駆除の薬剤は、公衛協がまとめて購入し、各町内会から連絡のあった必要数が各町内会の衛生委員によって各戸に事前に配布された。費用は公衛協の活動資金である健康感謝募金配分金と廿日市市の補助金からの地区活動費の事業として一部補助されている。



地御前地区自治会Webはコチラから↓





廿日市市公衛協のエリアは11の地区（廿日市 佐方 平良原 串戸 宮園 四季ヶ丘 宮内 地御前 阿品 阿品台）に分けられており、6月5日と12日の2日間に分けて一斉清掃が行われた。地御前に点在する公園の公衆便所の維持管理は、廿日市市と現地の町内会による共同管理で行われている。町内会や自治会が清掃を有償でシルバー人材センターに依頼している箇所もあるが、それでも基本的には現地の町内会の衛生委員や有志の方々が清掃をしたり、トイレトペーパーを補充したりしている。以前は子ども会の活動でも



地御前神社の公衆トイレは8月で竣工から2年が経過する。

トイレ掃除をするケースもあつたが、ほとんどの世帯が共働きとなり、子どもが減り、子ども会も減ってきた。更に安全面の不安から子どもたちが公園で遊ぶこともめっきり少なくなつて、公衆便所の維持に係わる人と利用する人とのつながりが無くなつてきている箇所も多い。

令和2年に地御前神社の境内に建設されたあの立派な公衆便所も、地御前地区自治会や有志の方々を中心に管理されている。いずれにしても、地域住民の善意が維持管理の原動力である。このような地域の環境維持に「アメニモマケズ・カゼニモマケズ」献身して下さっている方々を知ると、「トイレの神様」や「公園の神様」がそこかしこに住んでおられることがわかる。きちんと維持管理がされているさまざまなものには実際に「八百万の神」が宿っていることを改めて感じるのである。



### 令和4年度の標語

#### 地御前の きずなは強い ほどけない

自治会総会に先だって、自治会45周年の今年度選ばれた標語の作者、増原心春さん（地御前小4年生）や、長年の地元活動への功労者の皆さんの表彰式が行われた。  
綾 隆二さん（高齢者健康増進活動など）、円山英和さん（町内会・自治会運営全般など）、小林茂夫さん（スポーツ推進・保健体育活動など）、村上廣美さん（まちづくり・生活部など）、世良巧治さん（環境衛生・美化など）

### 令和4年度 自治会総会開催

4月17日(日)午前10時から地御前地区自治会総会が完成して間もない多世代サポートセンター多目的ホールで行われた。  
令和3年度の活動報告が行われ、決算報告および承認が行われた。また役員・理事が提示され承認された。

### 地御前地区自治会組織人事

令和4年4月★は新改任

- ▼役員
- 吉本 恒雄（会長）
  - 西田 弘展（副会長）
  - 美川 忍（副会長）
  - ★向 佳（副会長）
  - 渡邊 隆弘（監事）
  - 若宮 敬（監事）
  - 山広 道雄（総務部長）
  - 中田 秀郎（書記・会計）
  - 宮本 育生（参与）
  - 佐々木泰治（参与・地セ長）
- 事業部
- 桐林 潤（広報事業部長）
  - 勝谷 祐司（文化事業部長）
  - 大庭 敏博（福祉事業部長）
  - 山中 豊水（保健体育事業部長）
  - ★向 佳（生活安全事業部長）
  - 川口 栄作（青少年事業部長）
  - 文野 清（環境衛生事業部長）
  - 山野 雄三（町内会事業部長）
- 顧問
- 林 忠正（廿日市市議会議員）
  - 北野 久美（廿日市市議会議員）
  - 小野 学（地御前小学校長）
  - 谷川 清二（野坂中学校長）
  - ★用品 郁（地御前保育園長）
  - ★峠 清隆（地御前漁協組合長）
  - ★高木 進互（後援中農協地御前支店長）
  - 尾本 正浩（地御前郵便局長）

### 理事（町内会長）

- ★青木偉久子（扇園）
- ★近藤 朝枝（県営住宅）
- 二本松 昇（サーバシティ）
- ★今村 昭男（金剛寺東）
- 渡部 義明（金剛寺西）
- 大元 良二（砂島）
- ★森本 義隆（粟町）
- 勝谷 祐司（浜之町）
- 湊崎 義則（野坂）
- ★西本 治伸（緑ヶ丘）
- ★塚迫たか子（三景園）
- ★橋本 修治（海晴丘）
- ★松山 祐二（自由ヶ丘）
- ★中下 英雄（丸子町）
- ★西田 弘展（堀之町）
- ★西中 弥生（堀中町）
- ★児玉 健次（堀新町）
- ★板垣 公裕（北之町）
- ★中光 篤志（中之町）
- ★大石 浩三（胡町）
- ★林 達雄（後町）
- 増岡 晴美（南町）
- ★大瀬戸 司（桃山）
- ★堀本 光（鹿之子）
- ★岩本 誠（田屋）
- ★佐伯 稔（エステイム）
- ★森田 功司（ルミナス）
- ★荒山 繁樹（港町）
- ★神本 一夫（新港）
- 美川 忍（郷土文化保全会会長）

### 令和4年度の 新町内会長紹介

新会長さんにご寄稿を頂きました。各世帯と地域自治活動との懸け橋となつて、住みよい町づくりを支えて下さっています。

金剛寺東町内会長 今村 昭男  
この度、金剛寺東町内会長を拝命いたしました



要町町内会長 森本 義隆  
地御前に移り住み24年余り。当初、見知らぬ地での不安な生活、組内への挨拶回り時「よく来られましたね。よろしくお願ひします」と言われたこの優しい二言に救われ、今に至っています。また、朝夕の愛犬（ゴールデン・レトリバー）との散歩道、犬仲間からの



声掛けて励まされ、今では多くの人と知り合え感謝し、もはや地御前が私にとつての終の棲家となつています。



自由ヶ丘町内会長 松山 祐二  
本年度の自由ヶ丘町内会長を務めさせて頂くこととなりました松山です。初めての事ばかりで分からないことが多く、ご迷惑をおかけすることもありますが、皆様の指導を頂きながら頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



堀之町町内会長 西田 弘展  
地御前コミュニティ、自治会と役員をいただき組織の運営側で微力ながら携わつて参りました。その活動の中において熟く（づく）、町内会の役目というのは、大変重要な組織で生活に直結しているものが多いと思ひました。勿論、主体は皆さまです。

町内会という組織を通して皆さんのご意見を伝えたり、全体の決まり事を伝達し、遂行し

たりする多様な意思交換の機能があります。全体を考えながらも足元を心地よく固めるという幅広い理解も必要です。皆さまの意見を拝聴しながら媒体として貢献できればと思ひます。ご理解とご協力よろしくお願ひ申し上げます。追伸、よく、いらんことを言いますが、ご容赦のほどお願ひ申し上げます。

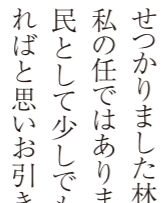


中之町町内会長 中光 篤志  
新米の町内会長です。呉市出身で、三津田高校、広島大学を経て外科医になりました。平成6年からJA広島総合病院に勤務となり、家族と供に地御前に移つてきて28年になります。まだ病院で仕事を続けています。前会長の中井さんと愛妻に助けてもらいながらですが、暮らしやすい地域になるよう行動できればと思つております。みなさん、よろしくお願ひします。



北之町町内会長 板垣 公裕  
「知らないところでお世話に

なつていたんだなあ〜」お役目を頂くまで気づかなかつた事、知らなかつた事、たくさんありました。成長の機会に感謝して少しでも御恩に報えるよう努めたいと思ひます。



後町町内会長 林 達雄  
この度、因らずも後町町内会の旗振り役を仰せつかりました林です。本来は私の任ではありませんが、地元民として少しでもお役に立てればと思ひお引き受けした次第です。至らぬ点もあると思ひますが、何卒、皆様のお力添えをいただきますようお願ひ申し上げます。



桃山町町内会長 大瀬戸 司  
地御前の生活は20年ですが、町内会の仕事は初めてで、は初めて、分らないことはかりですが、みなさんに教えていただきながら、頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひします。

趣味はトライアスロン、始めて30年になります。若い頃は同年代のライバルが多くいましたが65歳を過ぎると同年代のライバルは数える程しかいません。人それぞれに止める理由があると思ひますが私はこう思つています。大会のスタートラインに立つまでに加齢と言う予選があつて、この予選を通過した人が決勝の大会に参加出来る。私も予選落ちしないように続けようと思つています。

ルミナス町内会長 森田 功司  
この度、ルミナス町内会長を務めさせて頂く事に頂上になりました森田と申します。このような大役は初めての事で、私のような未熟者が本当に務まるのか不安でいっぱいではありますが、我が愛する町、地御前のために多少なりとも貢献ができればと思つております。皆様ひとりひとりのお力添えをいただきながら、精一杯頑張つていきたいと思つております。よろしくお願ひいたします。